

2006年11月21日

檀 れいさん(女優)と日比谷花壇が共同で企画・デザイン**映画「武士の一分」をイメージしたオリジナル商品
「武士の一分」ブーケを発売**

株式会社日比谷花壇(本社:東京都港区、代表取締役社長:宮島浩彰)は、12月1日から全国で一般公開される映画「武士の一分」の世界と映画の中で描かれている夫婦愛をイメージし、同映画に出演されている女優 檀 れいさんと共同で、オリジナル商品『「武士の一分」ブーケ』を企画・デザインしました。この『「武士の一分」ブーケ』の販売を、11月24日(金)からショッピングサイト(<http://www.hibiyakadan.com>)、フリーダイヤル(0120-001187)、全国の日比谷花壇店舗で開始します。(商品概要は別紙参照)

映画「武士の一分」は、幕末に生きる武士の名誉と夫婦のきずなを描いた作品で、「武士の一分」とは、侍が命をかけて守らなければならない名誉や面目の意味です。



檀 れいさんと「武士の一分」ブーケ

『「武士の一分」ブーケ』は、檀れいさん演じる、夫への強い愛を貫こうとするが、かよわさも露呈してしまう加世をイメージして、加世の芯の強さと弱さを濃いピンクローズとふんわりとした印象のオールドローズで表現。加世のすべてを優しく包むクリームカラーのバラ“ダーリン”は、木村拓哉さん演じる新之丞をイメージしました。またブーケの中央には、武士の魂の刀に見立てたシマハランをあしらひ、ハランの葉を輪状にして、2人をあらかず2種類のバラを包み込んでいます。

夫婦の固いきずなと守るべき“一分”をブーケとして表現した当商品は、夫から妻へさりげない贈り物など、ギフトにおすすめの商品です。

日比谷花壇は、フラワーディスプレイ、フラワーギフトの企画・制作・販売、装花を伴うイベントのプロデュース、スペースデザイン、屋内緑化の企画・設計・施工、フラワースクールの運営等を行い、花と緑溢れるライフスタイルを提案しています。今後もさまざまな日常の生活シーンの中に、花と緑のある生活文化を創造していきます。

* 当商品に使用している花びらの形をしたラッピングペーパーは、現在、意匠登録申請中です。

商品概要

名称: 「武士の一分」ブーケ

内容: 檀れいさん演じる、夫への強い愛を貫こうとするが、かよわさも露呈してしまう加世をイメージして、加世の芯の強さと弱さを濃いピンクローズとふんわりとした印象のオールドローズで表現。加世のすべてを優しく包むクリームカラーのバラ“ダーリン”は、木村拓哉さん演じる新之丞をイメージしました。ブーケの中央には、武士の魂の刀に見立てたシマハランをあしらひ、ハランの葉を輪状にして、2人をあらかず2種類のバラを包み込んでいます。
〔高さ: 約 60cm、幅: 約 40cm〕



価格: 10,500 円 (本体価格 10,000 円)

- ※ 商品の色・形態は、多少写真と異なる場合があります。
- ※ オナメント類は写真のものと異なる場合があります。
- ※ 配送料
 - 全国一律 840 円(本体価格 800 円)
 - オンラインショッピング 525 円(本体価格 500 円)
 - ロマンの会会員 525 円(本体価格 500 円)
 - 配送先が同一の場合でも商品 1 点ごとの負担となります。
 - 凍結のため、一部お届けができない地域があります。
 - お届け時間の指定はできません。

お申込み方法:

以下のチャネルで注文を受け付け、後日ご希望の届け先へ商品を配送します。

- 全国の日比谷花壇店舗店頭(一部店舗除く)
- オンライン: <http://www.hibiyakadan.com>
- お電話: フリーダイヤル **0120-001187** (受付時間 9:30-19:00)

申込受付期間:

2007 年 2 月 25 日(日)まで

お届け期間:

2006 年 12 月 1 日(金)～2007 年 2 月 28 日(水)

* 但し、12 月 30 日(土)～1 月 7 日(日)の期間は除く

当商品を檀れいさんと共同でデザインしたフラワーデザイナー:

渡邊 昭彦 [日比谷花壇 チーフデザイナー]

四季の行事や誕生日などのアニバーサリーをはじめ、さまざまなシーンを彩る日比谷花壇のフラワーギフトのデザインを統括。花本来の美しさを引き出す確かな技術とセンスには定評がある。迎賓館をはじめ国際的なイベントの会場装花ディスプレイでも数多い実績をもつ。多彩なイメージを花で表現するテクニックに優れ、音楽業界など各界とのコラボレーションでも大きな賞賛を得ている。